



なかよし旬間の取り組み～校長講話、全学年人権学習～

11月7日（月）～11月18日（金）のなかよし旬間では、11月7日（月）朝の校長講話を導入として、全校や各学年で人権について学習しました。学校長からは、なかよし旬間のねらいについて子ども達へ問いかけがあり、全校縦割りのなかよし班の仲間と対話を通して考え合いました。そして、なかよし旬間中に学習することについて、人ごとではなく自分のこととして考えを持ってほしいとお話がありました。



また、8日（火）の参観日には各学年の道徳で人権学習を行い、多くの保護者の皆様にご来校いただきました。学年PTAでも、よりよい子ども達の言動について話題にいただきありがとうございました。今後も、お互いに相手の気持ちを思いやる伝え方（言葉遣い）や行動について丁寧に指導して参ります。

防災を考える日～保小中合同避難及び引き渡し訓練～

昨年度、初めて行った保育園、小学校、中学校での合同避難訓練をもとに、今年度は合同での引き渡し訓練を行いました。万が一災害等が発生した際は、子ども達の命を守ることを優先することから、駐車場で誘導を行う職員もいなくなると予想し、引き渡し訓練では保護者の皆様に事前にお配りした経路図に従ってご来校いただきました。駐車場の混雑が心配されましたが、保護者の皆様のご協力により大変円滑に引き渡し訓練を行うことができましたことに感謝申し上げます。



【防災集会で、自分の命を守る行動について、なかよし班で対話する子どもたち】



【中村校園長会長からの、「忘災」と「備災」の話
を聴く保小中の子もたち】

SBC信越放送では、11/18（金）のSBCニュースワイドで本校の避難訓練の様子や保小中合同避難訓練（二次避難）、保小中合同引き渡し訓練の様子が放送されました。「SBC信越放送 小谷村」で検索すると録画が視聴できます。